

組合秋のレクリエーション報告 ～球磨川ラフティング編～

9月23日秋分の日。台風も過ぎ、心配していた天候にも恵まれた組合レクリエーション。ラフティングにとっては、前日までの適度な雨による増水で絶好のラフティング日和となりました。



日本三大急流の一つと言われる人吉の球磨川でのラフティング。参加者は家族連れも多く、大人から子供まで幅広い年代の26名でした。

ラフティング未経験者が多い中、着慣れないウェットスーツとライフジャケットにカラフルなヘルメットを被って完成。スタッフさんから説明を受けた後、4つのグループに分かれ川に待機するボートに乗り込みました。

川を目の前に、あちこちから「流れが速い～」
「水冷たい～」との声が聞こえてきたと思ったら、
いよいよボートが流れに乗り、ドキドキのスタート。

前半戦は、川の水に慣れるため、ボートから落ちる練習をしたり、はたまた突然ボートから次々に落とされたりして！スタッフからは、「午前中はこんなもんですかね～」(笑)と一言。

その後は、みんなで息を合わせて水をかいてみたり、とボートに慣れてきたところで、いよいよ前半戦のメインイベント、岩場からの大ジャンプ!!



水面より5mの高さの岩場。下から見上げるとそれ程高くは感じないものの、いざ岩場へ登ってみると皆口々に「高い～」と驚きの声。自分の番が近づくにつれ、表情が強ばってくる者、足の力が抜けてくる者も…。しかし、全員の3・2・1のかけ声に意を決しての大ジャンプ!! ジャンプ後は、皆、やったぞ～!! という顔をしていました。

12時をまわり、お待ちかねの食べ放題バーベキュー。飲みたかった人も帰りのバスまでは我慢すると、ノンアルコール付きの飲み食べ放題に、なんとアイス1本も付いてくるという子供には特に嬉しいサービスに、大満足でした。1時間程休憩を取ったところで、いざ、後半戦へ。



後半戦はラフティングの醍醐味である急流コースへ。チームワークも良くなり、声を揃えて「いち・に、いち・に」とスピードを上げて流れに乗り、次々と大きな波を乗り越えて行きます。



スタッフさんとするゲームを交えながら、スリリングなラフティングを体験することができました。いよいよ終わりが近づき、高さ15mはあろうかという滝の前で全員の記念撮影は、本当にいい思い出となりました。



気が付けば、あっという間にゴール地点へ到着。楽しいことは時間が過ぎるのも早いようです。ラフティングの後は、温泉に入り冷えた体を温め、球磨川下りコースの方と合流して帰路に付きまして。

昨年に引き続き、今年も秋のレクリエーションを企画し、参加者に楽しんで頂くことができました。皆様のご協力により事故もなく安全に行うことができ、感謝しています。また、この組合レクリエーションを通して、熊本大学で働く様々な職種の方と触れ合い、情報交換をするいい機会となりました。今後もこのようなレクリエーションなどを行って、たくさんの組合員に参加してもらい、組合活動の理解を深める場にすると同時に、よりよい職場環境にしたいためにできることを、皆さんで考える機会にしていきたいと思っています。積極的に組合活動への参加を呼びかけていきたいです！来年も楽しい企画を立てますので、たくさんのご参加お待ちしております！

レクリエーションの写真は医学部支部組合事務所にありますので、ぜひ、見にきてくださいね。

レクリエーション部会ニュース	熊本大学教職員組合	
	No. 4 2011.10.17	内線:3529 FAX:346-1247 ku-kyoso@union.kumamoto-u.ac.jp http://union.kumamoto-u.ac.jp/